よしのだより

令和4年12月発行
奈良県吉野保健所

今年も残すところあとわずかとなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和２年度以降がんサロン「よしの」の開催を見合わせております。
がんサロン「よしの」では、がん患者やその家族同士が悩みや不安を語り合うことができ、同じ体験をした仲間が集う場です。交流会では、ピアサポーターさんの進行により、会話を通じて体験を共有したり、情報交換を行っています。

～平成 30 年度の活動～

・講演「がん医療における
こころのケアについて」
奈良県立医科大学附属病院
緩和ケアセンター長　四宮敏章先生
・交流会

～令和元年度の活動～

・講演「笑って元気に一病息災
～心身にもたらす笑いの効果～」
吉野病院
院長　福岡篤彦先生
・交流会

～交流会ではこんなお話がありました～

○病状の経過、治療への思い、近況について
○がんと診断された後の不安な気持ちについて
○こころのしんどさとどう向き合ったらよいのか
○支えてくれる家族のありがたみを感じている
○今、自分がやりたいことについて
○がん治療の副作用への対応について
○看取りについての経験談、相談先について
○がんの診断、セカンドオピニオンについて　など

令和５年度はがんサロン「よしの」の開催を予定しています。
日程や内容が決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。
皆様にお目にかかれるのを楽しみにしています。
忙しい年末ですが、お体に気をつけてお過ごし下さい。